

エリアブランディング構想策定事業支援業務受託候補者選定公募型プロポーザル 評価基準表

①客観的評価

評価項目	評価点	判断基準	得点化基準
業務実績	60	平成26年度以降(過去10年間)に受注し、かつ履行した実績数(最大6件)	同種業務に当たる実績:1件につき10点 類似業務に当たる実績:1件につき8点 同種業務に当たる継続中の契約:1件につき5点 類似業務に当たる継続中の契約:1件につき4点
業務遂行能力	40	業務に関係する資格の保有状況及び担当業務実績数	(1) 管理技術者の保有する資格及び業務実績 ア 次に記した資格のうち、1つ以上保有している場合は5点、2つ以上保有している場合は10点。 ・技術士(都市及び地方計画) ・認定都市プランナー (土地利用計画、景観、都市計画デザイン等) イ 業務実績(最大2件)について、 同種業務に当たる実績:1件につき5点 類似業務に当たる実績:1件につき4点 同種業務に当たる継続中の契約:1件につき3点 類似業務に当たる継続中の契約:1件につき2点 (2) 主任技術者の保有する資格及び業務実績 (1)に準じて得点を付与する。
小計	100		

②企画提案書評価

評価項目	各委員 評価点	委員数	評価点	判断基準	得点化基準
	A	B	A×B		
業務工程表	10	5	50	効率的かつ効果的に業務を推進することができる具体性、妥当性の高い工程となっている。	
企画提案書	理解度	10	50	業務内容や背景、課題などを理解している。	極めて優れる 評価点×1.0 優れる 評価点×0.8 相当 評価点×0.6 やや劣る 評価点×0.4 劣る 評価点×0.2 不適格 評価点×0.0
	実施方針	5	25	本市のまちづくりを取り巻く現状や課題、これまでの取組等を踏まえた実施方針になっている。	
	効果的な推進	10	50	業務の工夫、配慮や専門的な視点から効果的な業務の推進が期待できる。	
	具体性・実現性	5	25	具体的かつ実現可能な手法である。	
	業務プロセスや検討手法等の提案	10	50	業務プロセスや検討手法等の提案について、本市の課題や意図を踏まえた的確な提案がされている。	
	独自提案	5	25	仕様書に掲げる事項以外について、独自性の高い提案がされている。	
プレゼンテーション及びヒアリング	5	5	25	要領を得た分かりやすい説明であり、質疑への応答は的確である。本業務への取組意欲が感じられる。	
小計	60	5	300		

①客観的評価	100
②企画提案書評価 (60点×5人)	300
合計	400